



世界に希望を生み出そう

ガバナー月信



Rotary International District 2800 2023-2024

題字：野村百合子（山形北 RC）

国際ロータリー第 2800 地区 2023-2024 年度 | ガバナー 伊藤三之 | RI 会長 ゴードン R・マッキナリー



CONTENTS

ガバナーマンスリーメッセージ

ガバナーは語る 入会候補者向けパンフレット

ガバナーは語る ロータリークラブのクレジットカード

ジョン・ヒューコ事務総長講演

新庄東高校インターアクト活動視察

鶴岡中央高校インターアクト活動視察

米山奨学生歓送会

青少年交換東北多地区合同ウインターキャンプ

青少年交換学生マンスリーレポート

ガバナー公式訪問・表敬訪問報告

新会員紹介

ロータリー財団寄付表彰・米山寄付表彰



最上川の下流
「眺海の森」
(山形県鶴岡市)





ロータリーを語ろう

1 ガバナー公式訪問は残り3つとなりました！

昨年7月13日(木)の白鷹RCから始まったガバナー公式訪問も、3月15日(金)の山形東RC、3月27日(水)の小国RC、最後にホームクラブである3月28日(木)の山形北RCの3つを残すだけとなりました。

できるだけガバナー公式訪問の負担を減らし、現役世代のガバナーを輩出できるようにしたいという私のわがままで、時期も余裕を持って設定させていただくとともに、合同例会や夜の例会への公式訪問も数多く設営していただきました。本当にありがとうございました。

上の写真は、2月6日(火)に山形中央RCの公式訪問例会におじゃました際のホテルメトロポリタン山形でのスナップです。実は、前夜、久しぶりに飲み過ぎて、当日のお昼の例会直前まで体調がすぐれず、まずいなあと思いながらぐったりとホテル通路のソファにもたれかかっていたら、山形中央RCの鈴木陽子会員(ホテルメトロポリタン山形勤務)から、「ガバナー！何気取ってんの！」などとからかわれ、パシャッと撮られた写真なのです。気取っているわけではなく、気持ち悪かっただけなのです(トホホ)。

2 いよいよ芳賀年度も本格始動です！

昨年11月2日(木)の次期ガバナー補佐研修会に始まり、12月2日(土)の第1回地区チーム研修セミナー、そして、2月10日(土)には次期ロータリー財団補助金管理セミナー、2月23日(金)には第2回地区チーム研修セミナーが開催され、いよいよ芳賀年度も本格始動しました。

アメリカ帰りの芳賀エレクトはますますお元気で

す。ステファニー A. アーチックRI会長エレクトの「ロータリーのマジック」の年度テーマのもと、芳賀年度の充実した活動をご祈念申し上げます。

アーチックRI会長エレクトの1月8日の年度テーマ講演は、月信2月号に掲載したところですが、今回は、国際ロータリーのドンとも称されるジョン・ヒューコ国際ロータリー事務総長兼最高経営責任者の同日の講演「ロータリーの最も貴重なリソース」の訳文を掲載します。今、国際ロータリーは何を考えているのか、ロータリー活動の世界的な潮流は、などなど考えさせられることも多い講演録となっておりますので、皆様も是非ご一読ください。

3 青少年交換ウィンターキャンプに参加しました！

1月28日(日)から29日(月)までの一泊二日で、東北多地区合同青少年交換ウィンターキャンプに参加してきました。蔵王ライザワールドスキー場でスキーやスノーボードを楽しみ、蔵王ライザウッドイロジでの合宿です。

その詳細は、後記記事のとおりですが、ロータリアンも私を含めて当地区から10名、宮城の松良PG始め、青森、岩手、秋田、福島から7名と東北各地区から参加していただきました。青少年交換学生も東北各地から総勢11名が大集合。当地区からは今年夏にアメリカとイタリアに派遣予定の候補学生2名とROTEX1名も参加し、総勢31名でのキャンプとなり、大いに盛り上がり、充実したウィンターキャンプとなりました(次頁の写真)。

4 東京の地区大会に参加してきました！

2月26日(月)から27日(火)まで東京南部地区



そして ロータリーを楽しもう

(第2750地区)、28日(水)から29日(木)まで東京北部地区(第2580地区)の地区大会に参加してきました。

会場は、東京南部地区がグランドプリンスホテル新高輪、そして、東京北部地区はあの帝国ホテルです。はい、予想通りの登録料の高さ。東京南部地区のRI会長代理歓迎晩餐会の登録料はロータリアンも同伴者も28,000円(当地区は各10,000円)、東京北部地区に至っては、RI会長代理歓迎晩餐会の登録料は、何と、ロータリアンも同伴者も40,000円。地区大会登録料もロータリアン30,000円、同伴者20,000円(当地区はこれも各10,000円)。

ホテル宴会料を含めた飲食全般の物価高騰、東京という場所柄もあるでしょうが、それにしても、という感じです。

大会全体の企画内容、質、演出、ホテル料理の質、エンターテインメント、何を取っても当地区は全く負けていませんでした。実は、他の地区の地区大会関係の登録料は、どんな地方都市でもRI会長代理歓迎晩餐会の登録料は最低15,000円となっております。時代の趨勢を見極め、当地区の今後の地区大会においても、余り無理ないように、再検討しなければならない問題だと思います(実際、地区大会の収支で赤字が出るとすれば、RI会長代理歓迎晩餐会と全体懇親会の費用ですから)。

5 これから青少年奉仕関連事業が目白押しです！

私の年度も、あと残すところ4か月となりましたが、今年は、実はこれからの残り4か月で、青少年奉仕関連事業が目白押しなのです。

まずは、3月23日(土)から24日(日)まで、山形テルサとホテルメトロポリタン山形で開催される「第36回全国ローターアクト研修会 山形大会」。ローターアクトクラブは、今、変革の真っ只中にあります。ローターアクトクラブの現状と課題、そして未来を、全国のロータリアン、ローターアクターと語り合ってみましょう。このイベントを、ローターアクトクラブの活性化のための起爆剤とするべく、知恵を出し合いましょう。

そして、5月11日(土)から12日(日)、天童市民文化会館と天童ホテルにて、「第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会 山形会議」が開催されます。全国から交換学生(高校生を、およそ1年間相手国のロータリークラブと相互に交換するもので、ロータリーの活動に参加するなかで、親善大使として互いの国の理解を深める活動をしています)、ROTEX(青少年交換事業のOB・OG)、青少年交換に関係するロータリアン等数百名が集い、青少年交換に対する理解を深めるとともに、友情を育む機会となります。

そして、最後は、6月1日(土)から2日(日)にかけて、「気づき そして 感謝」をテーマに、寒河江市内(旧寒河江市立田代小学校校舎)にて開催される地区RYLA(Rotary Youth Leadership Awards ロータリー青少年リーダーシップ研修)です。

コロナ禍で中断していた地区RYLAが久しぶりに復活します。地区内各クラブから多数の青少年参加者をご推薦いただき、充実したRYLAを実施したいと考えております。

是非、絶大なるご協力をお願いいたします。



ガバナーは語る

入会候補者向けパンフレット

昨年7月から始まったガバナー公式訪問。ガバナーに対する要望のうちで、おそらく最も多いのが、「入会候補者向けパンフレット」は地区で用意してませんか、用意していないとしたら地区内の他のクラブのお薦めのパンフレットがあったら紹介して欲しいのですが、というものです。

そこで、私が早速調べてみましたので、ご報告いたします(1月24日(水)の村山ローズRCの公式訪問の際に約束しましたので)。

マイ・ロータリー(マイ・ロータリーの中には、入会候補者向けパンフレットの作成案内コーナーがありますので、是非ご覧ください)やネットなど、色々な情報源を調べてみましたが、私が目にした多数のパンフレット(地区外のRCのものも含めて)の中で、最優秀パンフレット賞の受賞者は「南陽東RC」です。

南陽東RCから現物を送付して頂いたので、本来はB5版(表紙、見開き2頁、裏表紙)なのですが、都合上、次頁の左上に表紙、右上に裏表紙、下欄に見開き2頁の順で掲載します。

何がいいのか、どこが評価できるのかですが、

- ① メッセージが分かりやすい
- ② 基本的情報がもれなく掲載されている
- ③ 写真を多用するなど見やすい工夫がなされている

ことだと思えます。

南陽東RCのパンフレットで解説しますと、①のメッセージの分かりやすさですが、表紙の「奉仕と友情の輪を広げようーロータリーを体験し可能性を発見しようー」、見開き2ページ目の「あなたがロータリーに入会したら」というキャッチコピーもつかみがいいですし、内容の文章もコンパクトで分かりやすいです。②の基本的情報についてですが、見開き2ページ目の入会条件の各項目が分かりやすく、それと裏表紙にクラブ概要や費用など基本的情報が見やすく抜けなく掲載されています。③の見やすい工夫については、表紙から見開き3頁まで一貫して該当する写真が多用されています。

少し、私から指摘させていただくとすれば、見開き1頁目の国際ロータリークラブの活動に関する各項目についての写真は世界中からの物がむしろ適切かもしれませんが、せめて表紙の一番大きな写真は、南陽東RCの活動の様子とかの写真の方がいいと思います。

また、見開き2頁目の「ロータリーの目的」の箇所は、「ロータリーの目的」の日本語原文ではなく、それを簡単に要約した意識文の方がより分かりやすくなると思います。

最後に皆様方をお願いいたします。私の年度中には、この入会候補者向けパンフレットの件は、何とか検討を尽くしたいので、是非、皆様方のクラブのパンフレットがありましたら、私宛て(〒990-0057 山形市宮町5-12-21 伊藤三之法律事務所)に現物2部をご郵送のうえお届けください。私が、再度検討して、有益な情報を今後の月信で再度取り上げたいと思います。

「ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう」

その真意は、ロータリーに関わるいろんなことの由来、ねらい、効果的な手法などなど、とことん語り合い考えてみよう、そうすれば、ほら、具体的なアイデアが次々と浮かぶでしょ、どお、ロータリーって楽しいよね、ということです。

そうすると、入会候補者向けパンフレットも、地区で統一した物を作成するよりは、各クラブが知恵を出し合って作成した方がいいと思うのです。

自分のクラブの強みは？ 魅力は？ それをどうやって伝える？

入会候補者向けパンフレットを作成する過程こそが、自らのクラブを見つめ直す良いきっかけになるからです。パンフレットの作成それ自体が、非常に有意義なロータリー活動なのです。

Rotary 




奉仕と友情の輪を広げよう

ロータリーを体験し可能性を発見しよう

生き生きとしたまちづくりに貢献したい、明日を担う子どもや若者を支援したい、みんなが平和に暮らせる世界をつくりたい……。そんな思いを胸に、世界各地のロータリークラブ会員が、それぞれの地域社会で活動しています。自分にできること、今日からはじめませんか。

国際ロータリー第2800地区
南陽東ロータリークラブ

Rotary 

南陽東ロータリークラブ

四つのテスト
The 4-way TEST

言行はこれに照らしてから
Of things we think, say or do

1. 真実か どうか
Is it TRUE?
2. みんなに公平か
Is it FAIR to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
Does it GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
4. みんなのためになるか どうか
Is it for the BENEFIT of all concerned?


例会日
毎週火曜日 12:30~13:30
(第3火曜日 18:30~)

例会場
熊野大社遊戯殿

会員数
30名 (2023年6月現在)

年会費
18万円*

事務局
〒999-2261 山形県南陽市涌生田1388
TEL/FAX.0238-27-1195
nanyo-e08@rid2800.jp

 ブログにて当クラブの活動を配信
<https://nanyohrc.blogspot.com>

※年会費には、活動費、例会費、事務局費、国際ロータリー本部への寄付金などが含まれます。その他、クラブの所定費用がかかります。





あなたがロータリーに入会したら

1905年2月23日、アメリカ合衆国イリノイ州シカゴで誕生したロータリークラブは、創立以来、業種・職域の異なる職業人のリーダーで構成されています。それぞれの専門的な知見や能力を持ち合い、地域社会・国際社会に奉仕する様々な事業を行っています。あなたが職業を通じて培ってこられた知恵やスキルを私たちに貸してください。世の中をより良くするために、あなたが、私たちにとっての新たな力になります。

私たちは、あなたに金銭的な見返りを与えることは出来ませんが、あなたは「奉仕」という理念を共有する一生の仲間を得ることになります。個性あふれるロータリーの仲間たちが、あなたの事業・人生をさらに豊かにしてくれるはずですよ。

例会場でお待ちしています


<http://www.rotary.org/ja/about/rotary>
 ロータリーとは


<https://www.youtube.com/watch?v=5g19t81ng>
 おしえてロータリー (YouTube)

「ロータリーの目的」に共感し、これを実践する 意欲のある方

ロータリーの目的


ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各頂を奨励することにある。


- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を葆ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

週に1回の例会、その他年間行事に積極的にご参加いただける方

例会

週に1回、奉仕活動の計画・実践や親睦を深めるための会合が開かれる。





12:30 閉会点鐘
ロータリーソング

12:35 食事 (昼食代は年会費に含まれます。夜の例会の飲食代は一部負担します。)

12:45 会長挨拶
幹事報告
委員会報告
スマイルボックス (会員善意の寄付金、集まった寄付金は社会奉仕事業に使用)

13:00 プログラム (内容は講話や勉強会など)
出席報告
閉会点鐘

礼節を重んじ、既存会員との融和を図っていただける方



ガバナーは語る

ロータリークラブのクレジットカード

2024年2月10日(土)に開催された、芳賀ガバナーエレクト年度のロータリー財団補助金管理セミナーの質疑応答コーナーで、芳賀年度の第4グループガバナー補佐菊地さん(大江RC)から、「ロータリークラブのクレジットカードについて説明して欲しい。ロータリー財団との関係でメリットが大きいのであれば、大いに利用すべきではないか」とのご質問・ご意見がありました。

その場で、私は、調査のうえ詳細は月信4月号でお答えする旨述べたのですが、少しでも早い方がいいのではと思い、3月号でお答えします。その後の追加情報があれば、再度、月信で取り上げます。

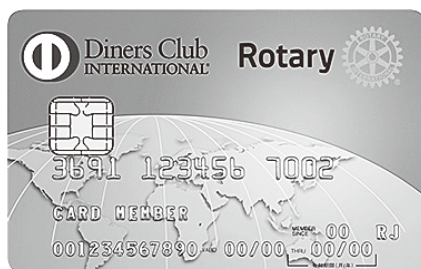
まず、ロータリークラブと正式に提携してロータリークラブクレジットカードを発行しているのは、世界中で、①ダイナースクラブカードと②マスターカード(日本ではオリコマスターカード)の2社です(2社のみです)。

ロータリークラブのクレジットカードは、いずれもカードにロータリーマークが付いており、カードを利用すると利用代金の0.3パーセントがポリオ根絶の活動資金としてロータリー財団に自動的に寄付されます(例えばカード利用額が年間10万円であれば、300円が財団に寄付されることとなります)。寄付についての利用者の追加負担は一切なく、その負担はカード発行会社の社会貢献活動ということになります。

しかし、ダイナースクラブカードは、そもそもが年会費24,200円(税込)かかります(もちろん、その分、空港ラウンジの利用や提携ホテルや飲食店の割引など、ダイナースクラブカード独自のサービスがあります)。この点、マスターカードについては、「ロータリーインターナショナル ゴールドマスターカード」は年会費11,000円(税込)かかりますが、「ロータリーインターナショナル スタンダードマスターカード」は年会費が無料ですから、お得です。

ただ、ダイナースクラブカードには、ロータリー向けに特別に用意されたクレジットカードシステムがあります。「ロータリーダイナースクラブ コーポレートカード」というもので、カード所有者が「ロータリーの各クラブ」、「地区」、「地区委員会」という3種類が用意されています。通常のカードでは、ロータリークラブとか地区とか地区委員会が独自にクレジットカードを所持することはできないので、それだけでも画期的なのですが、この「ロータリーダイナースクラブ コーポレートカード」については入会金とか年会費とかの負担は一切なし、振込手数料も一切かからないというのです。まさに、経費の一元化及び精算の合理化、そして寄付金の最大化(確かに、地区とかクラブ単位だと年間利用額は多いですからね)に貢献するカードで、運用コストがかからないというのです。ダイナースも思い切ったものです。しかも、このカードシステムは世界中でまだ日本でのみ受けられるサービスとのこと。一考に値しますね。

カード利用金額の0.3パーセントをポリオ根絶の活動資金として自動的にロータリー財団に寄付されるという「ロータリーのクレジットカード・プログラム」は2000年に開始されましたが、マイ・ロータリーによりますと、開始以来、このプログラムで既に860万米ドル(約12億円)が財団に寄付され、ポリオ根絶活動に役立てられたそうです。



2024 ジョン・ヒューコ事務総長講演

ロータリーの最も貴重なリソース

ジョン・ヒューコ
国際ロータリー事務総長兼最高経営責任者
2024年1月8日

皆さま、こんにちは。

歴史上の素晴らしいクリエイティブな解決策は、個人的なつながりを通して、また人びとが共通の情熱や興味を見出したときに生み出されてきました。

もちろん私たちは、ポール・ハリスが友人のグループを集めてロータリーを設立したことをよく知っています。

同様に、1970年代半ば、テクノロジーへの情熱を分かち合っていることを知ったスティーブ・ジョブズとスティーブ・ウォズニアクは、アップルのコンピューターの最初のプロトタイプを作るためにガレージに店を構えました。

イノベーション(革新)とは技術に限ったことではありません

1994年の国際協議会での休憩中、地区ガバナーエレクトだったナイジェリアのエマニュエル・ルファデジュ氏とドイツのロバート・ジンザー氏の二人が、母子の健康について会話を交わしました。彼らはすぐに、同じ目標を分かち合っているだけでなく、それらの課題に取り組むために協力するのを楽しんでいることに気づきました。

この友情が数多くのプロジェクトのきっかけとなり、「母子のリプロダクティブ・ヘルスのロータリー行動グループ」の設立へとつながりました。その結果、リスクのある出産年齢の女性約100万人に支援を差し伸べるプロジェクトが生まれました。

このプロジェクトは、ロータリーの2番目の大規模プログラム補助金の受領プログラム「ナイジェリアの家族の健康のための協力」(Together for Healthy Families in Nigeria)のインスピレーションとなりました。プログラムは現在、ナイジェリア全土で同様の結果を出すために取り組んでいます。

私たちは今日の午後のセッションで、ロータリー会員の参加を促し、組織の成長を後押しする革新的で新しい方法を編み出して促進するために、つながりと情熱を活かすことについて話していきます。

会員増強担当ディレクターのブライアン・キングが、会員のために参加者中心の体験を提供することの重要性についてお話しします。また、活動分野に基づくクラブを最近立ち上げたバージニア・マッケンジーさんから、新クラブを立ち上げるためのアイデアをご紹介します。

私たちは、地区ガバナーの皆さまだけでロータリーを作り直すことを期待しているわけではありません。

アーチック会長エレクトが今朝述べたように、ロータリーの行動計画は、革新と協力を通じて、ロータリーの成長のために皆さまが重要な役割を果たせることを示しています。特に、新しくもっと魅力的な体験を会員に提供する新しいクラブの設立を通じてです。

革新の必要性は今に始まったことではありません。私は、事務総長に就任するずっと前、非常に献身的な長年のロータリアンだった父が、自分のクラブの会員数が数年間で急減しているのを見て、クラブが変わる必要性を訴えていたのを覚えています。

父は幾度となくこう言いました：「なあ、ジョン、会員が減り、新会員が入会してこないが、それは私たちが適応と変化に苦勞しているからだ。会員のニーズと期待に沿った体験がクラブでできるようにする必要がある」

父のこの言葉は20年前に正しく、今も真実であり続けています。世界は急速に変化し、ロータリーはそれに合わせて変化する必要があるからです。私たちはそのペースに追いついていません。

ここにいくつかの驚くべきデータがあります。過去5年間、20パーセントの地区が、新クラブを一つも設立していません。一つもです。昨年度には、48パーセントの地区が新クラブを設立しませんでした。

入会希望者フォームでロータリーへの入会に関心を示してきた人の34%は、地区リーダーからフォローアップを受けませんでした。入会した新会員のうち、10%以上が入会后1年以内に退会しています。退会者の約半数は、クラブでの所属年数がわずか3年未満です。

これはよいことではありません。退会した会員は、ロータリーに対する否定的な見方をほかの人と共有しますから、ロータリーブランドにも害が及びます。

実際、過去数年間に平均して年間約15万人がロータリーに入会しましたが、同じく年間約15万人の会員が退会しています。これは動きがないということではなく、遅れを取っているということです。

クラブで起こることは、クラブ会長の責任だけではありません。それは、皆さまの責任、理事会の責任、私の責任、そして事務局の責任です。クラブが苦戦しているなら、そのクラブが新会員や入会候補者に提供しているバリュープロポジションと体験の種類について再検討できるよう手助けする必要があります。

たとえクラブがうまく行っても、改善の余地は常にあります。フィリピンのナガ・ロータリークラブがその良い例です。このクラブは69年の歴史があり、地区で模範的なクラブと見なされています。地域社会で活発に活動し、その活動は一貫して高く評価されています。その主な理由は、クラブでの体験をよりよくする方法について新会員から提案を募っていることです。

戦略的な計画を通じて長期目標を立て、会員へのアンケートを実施して、何がうまくいって、何がうまくいっていないのかを調べています。ほかのクラブの活動に目を向け、最も良いアイデアを借用しています。奉仕プロジェクトでは、互いに補完する異なるスキルを持つ会員が、二人一組になって取り組みます。

また、クラブの例会や奉仕プロジェクト以外にも、親睦の時間を設けて会員同士のつながりを深め、バランスの取れた生活を送りながらもクラブ会員であることから大きな価値が得られることを入会候補者に示しています。これこそ、優れたクラブが優れ続けるための方法です。改善の余地を継続的に見つけているのです。

比較的新しいクラブが素晴らしいクラブになる方法は、革新です。ペルーのルーレン・イーカ・ロータリークラブは、入会者の募集において、ほかとは違うことを試みました。入会希望者がクラブに受け入れられるには、まず奉仕プロジェクトでリーダーシップを発揮しなければなりません。これは常識外れに思えるかもしれませんが。会員基盤を広げたいのに、なぜあえて入会をもっと難しくするのか？

それは、そのコミュニティでは、そのアプローチが有効だからです。現在までの結果は驚くべきものです。今年度のはじめ、このクラブの会員数は35人でした。現在、会員数は57人にまで増えています。さらに、入会前からクラブの活動に深く関与している新会員たちは、積極的に献身的なロータリアンとなっています。

これらは、フィリピンとペルーでうまく行っていることの二つの例に過ぎません。皆さまの地区でうまくいく革新とアプローチは、これらとはまったく違うものかもしれません。

だからこそ、皆さまのリーダーシップが重要なのです。革新の精神を育み、クラブのリーダーが自分たちに合ったクリエイティブな解決策を見つけて実行できるように支援する責務が、皆さまに委ねられています。

会員が減っている地域、クラブが苦勞し、低迷している地域では、慣習を断ち切り、この素晴らしい組織に入会してもらいたいと私たちが思う人びとにとって魅力的な新しい革新的なクラブモデルの開発に焦点を当てる必要があります。

もちろん、私たちの中核的価値(コアバリュー)、すなわち四つのテスト、奉仕と親睦、倫理と高潔さは決して変わることはできません。でも、それ以外はどうでしょう？何ごととも可能です。どんなに頻繁に例会を開こうと、点鐘しようとか歌を歌おうと、それがクラブを支え、クラブの存続と成長につながるなら、それでよいでしょう。しかし、そうでない場合は、そうした慣習をやめ、もっとよいものに置き換えてみてください。

時に、最善の解決策は、良いアイデアのリストを作って、それをすべて試してみることです。シカゴ・シティワイド・サービス・ロータリークラブは、複数の例会場でハイブリッド例会を行うパスポートクラブであり、シカゴとその周辺で可視性の高いさまざまな奉仕プロジェクトを常に行っています。

時に、最善の解決策は、誰にとっても物事を簡単にすることです。しばしば、決まった日時に形式に沿って行われる例会に出席できない、または興味がないという人が、奉仕プロジェクトへの参加には情熱を持っている場合があります。

Companion(随伴)クラブは、このような人にロータリーへの入会を促す素晴らしい方法です。これらのクラブは、その名の通り、既存の従来型クラブに仲間として随伴します。

Companionクラブの会員は、既存の従来型クラブに会費全額を払いますが、例会への出席は義務づけられません。代わりに、これらの会員の入会理由である奉仕活動を行うために、奉仕プロジェクトに参加するだけです。このようなCompanionクラブはすべての規則に従っているわけではありませんが、成功しています。

また、週末の奉仕プロジェクトに関心のある若い職業人たちを惹きつけているCompanionクラブの例は数多くあります。実際、これらのクラブにおける退会率は、従来型クラブの約半分です。ですから、選択肢や可能性がないわけではありません。明日のロータリーの育成は、今、ロータリーのリーダーである皆さまの力のうちにあります。

私から皆さまに呼びかけたい行動は、次のことです：地区ガバナーとして、新クラブを設立するために何ができるかを考える必要があります。そのために少しだけルールを破ることさえ必要かもしれません。

先ほど、過去5年間に20パーセントの地区が新クラブを設立していないこと、昨年度に48パーセントの地区が新クラブを設立していないことをお伝えしました。皆さまの年度にこれを変えなければなりません。新クラブは、参加者の基盤を広げる最良の機会となるからです。

地元企業に連絡し、社内にクラブを結成する機会があるかどうか確認することを検討してみましょう。最近退職した人が参加できる新しい方法を考えましょう。これらの人びとは、新たな会員基盤を成長させる大きな源となる可能性があります。趣味やそのほかの親睦活動を中心にクラブを結成することもできます。

人と人をつなぐ新しい方法に心を開き、新しいクラブのアイデアについて地区のほかの方々定期的に話し合ってください。また、成長への道のりは、新クラブの結成だけではないことも覚えておきましょう。苦勞しているクラブには、会員の参加を促し、会員にとって真に意義ある価値を与える体験を提供する方法を見つけるよう奨励する必要があります。

しかし最も重要なのは、ロバート・ジンザー氏とエマニュエル・ルファデジュ氏が1994年

にそうしたように、この国際協議会を利用してつながり、アイデアを共有することです。

最後に、スティーブ・ジョブズの言葉をご紹介します。彼はアップル社の創業を助けただけでなく、一度退職し、同社が業績不振だったときに復帰しました。当時、ハイテク業界の多くの人は、同社の最盛期は終わったと考えていました。

ジョブズは、アップル社を救う唯一の方法は革新であることを知っていました。彼はこう言いました：「アップル社再建の妙薬は、費用を削減することではない。現在の苦境から抜け出す斬新な方法を編み出すことだ。優れた製品を提供し続ければ、顧客はいつでも財布を開いてくれると、私たちは信じていた」

革新の必要性は当時のアップル社に当てはまり、同様に現在のロータリーにも当てはまりません。

国際協議会の残りをお楽しみください。ご清聴ありがとうございました。

新庄東高校インターアクトクラブ 活動視察報告

地区委員会 | インターアクト委員 長沼 建 (新庄RC)

1月16日(火)2時50分より伊藤ガバナー及び矢口パストガバナーはじめ地区委員の方々、またスポンサークラブから9名の計14名参加で新庄東高校のインターアクトクラブの活動状況を視察させていただきました。

活動の内容はフードロス提唱し、子ども食堂へフードドライブを促すための啓発活動と老人施設を慰問するときに披露するハンドベル練習の2つでした。

まずはフードロスしない。その上でその食料を賞味期限が切れる前に子ども食堂へ提供してもらうためにはどうすればいいか、どんな食材であれば提供できるのか、どうやってこの活動を広めていくか等、さまざまな提案や意見が飛び交いとても活発な話し合いが行われており、その啓発活動のためのポスター制作等に着手していました。

もう一つのハンドベル練習では、インターアクターがそれぞれの音階パートのハンドベルを持ち、何度も何度も音楽と楽譜に合わせて演奏し、パートを確認しながら練習していました。最初はあまり上手ではありませんでしたが、最後はみんなの気持ちがハンドベルに移ったかのようにとても上達していました。

今回活動を視察させていただき、参加したロータリアンはもちろんですが、私自身、多くを学ぶ機会をいただきました。また、新庄東高校にインターアクトクラブを作ってよかったな、もっと応援したいと思う自分が居りました。田宮校長先生をはじめインターアクトクラブの活動に携わっている先生方に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

今後、益々の活躍を期待しております。



鶴岡中央高校インターアクトクラブ 活動視察報告

地区委員会 インターアクト委員 佐藤 一嘉（鶴岡西RC）

1月26日(金)、鶴岡中央高校インターアクトクラブ(兼子由香校長、飯澤菜美恵顧問、会員14名(内1～2年生7名))の活動視察会(例会訪問)が実施されました。

伊藤三之ガバナー、矢口信哉PG及び佐藤孝子PG、高野邦夫第2グループガバナー補佐、枝松祐子インターアクト委員長、スポンサークラブ池田拓弥鶴岡西RC会長、鶴岡ローターアクトの板垣沙織地区ローターアクト代表、他多くのロータリアンより参加いただきました。

16時に中里優那会員による開会点鐘に始まり、インターアクトの歌を全員で斉唱し、本間野々華会長の挨拶では、部員が交代で手話を交えながら行っていました。その後、会員による手話の披露があり、参加者が釘付けとなっていました。

その後、伊藤ガバナーの講和があり、ロータリー発祥、ロータリーとは何かと、奉仕は他人のためにするが結局自分に帰って来る、自分が楽しいかが究極、活動の神髄かと思う、ということを変え変わらずの熱弁で締めくくりました。

3年生が引退し、1・2年生7名の活動でしたが、中身の濃い30分の例会でした。



生徒の感想 (一部抜粋)

- ・ガバナーの講話で、奉仕は、自分の人生を豊かにするためにやっているということを知りました。奉仕活動をする事で自分自身たくさん成長することができると改めて感じました。これからもたくさんのボランティア活動に参加していきたいです。
- ・ガバナーの講話で、ロータリーは約120年の歴史があり、もともとは4人しかいなくて友達作りのための集まりだったと聞き驚きました。また、4人しかいなかったのに世界中に広まり今では120万人以上の人がいてすごいと思いました。
- ・世界には大勢のインターアクターたちがいて、世のため人のためになることを行い、自分を育てていることを知りました。ガバナーのお話を通して、これからはより楽しんで発想豊かに活動していきたいと思いました。
- ・今回の例会では、手話通訳に挑戦しました。間違えてしまった部分も少しありましたが、最後までしっかり頑張ることができました。まだまだ手話についてわからないことがたくさんあるので、これからもっと手話の表現方法や意味をしっかり覚えていきたいです。しっかり手話を使っていけるようにしたいです。

米山奨学生歓送会

米山奨学・米山学友委員会
委員長 芦野 茂(山形西RC)

2024年2月3日(土)、2023学年度第2800地区ロータリー米山奨学生の終了式である歓送会をパレスグランデールにて開催いたしました。今年度は8名の奨学生が無事終了を迎えることができました。これも世話クラブ、カウンセラー並びに会員皆様のご理解の賜物であり、米山活動にご賛同頂いた結果であって、心より感謝申し上げます。

はじめに、伊藤ガバナーより祝福のご挨拶を頂き、今年度一緒に取り組んだ米山活動の思い出話など心に響くお言葉をいただきました。引き続き奨学生には修了証と在籍証明証の授与、カウンセラーの皆様へは感謝状を贈呈させて頂きました。

その後、奨学生とカウンセラーの皆様よりスピーチを頂きました。奨学生からはカウンセラーへの感謝、世話クラブでの楽しい例会や山形での楽しい思い出など数多くのお話を頂きました。カウンセラーの皆様は日本での親として、奨学生の夢にエールを送っており別れを惜しんでおりました。

続きまして公益財団法人米山記念奨学会理事大久保章宏PGより、「学友になられる皆様へ」と題し、今後世界の学友会で大いに活動をして日本との架け橋になってほしいと米山記念奨学会の理念をお教え頂きました。

最後に山形学友会高吉嬉会長より、山形米山学友会の活動内容の説明を頂き卒業してからも山形でお世話になった方や奨学生と「お互いにつながりを持ち続ける」ことを忘れないようにと願いを込めたお言葉がありました。

今年度は、通常どおり予定していた米山活動を全て行うことができました。奨学生も夢に向かって大いに勉学に励むことができました。これからも、奨学生の夢を皆様が暖かく見守って下さいますようお願い申し上げます。





青少年交換東北多地区合同ウィンターキャンプ in 蔵王ライザ



青少年交換委員会
委員長 佐藤 聡(鶴岡南 RC)

2024年1月28日(日)から1泊2日の日程で、蔵王ライザスキー場及び蔵王ライザウッディロッジを会場に青少年交換ウィンターキャンプを開催しました。来日学生(IBS)がスキー、スノーボードを体験して山形の冬を楽しむとともに、交換学生同士そしてロータリアンと交流を図ることを目的としており、従来は2800地区が単独で開催していましたが、近年、近隣地区からの申し込みが増え、今年は東北6県5地区(つまり、東北全ての地区)に広がりました。ロータリアン、学生、ROTEXあわせて参加者は31名となり、ガバナーを始めとする地区内の多数のロータリアンが参加したこと、東北6県全てから交換学生とロータリアンが多数参加したことなど、これまでで最も賑やかなウィンターキャンプとなりました。

参加した来日学生は11名、地区毎の内訳は2520地区(岩手・宮城)が3名、2530地区(福島)が3名、2540地区(秋田)が1名、2830地区(青森)が1名、2800地区(山形)が3名であり、国別では米国5名、メキシコ3名、台湾2名、カナダ1名となりました。

米国・カナダからの学生はほとんどがスキー、スノボの経験者で、アイラ(カナダ・寒河江RC)は、来日時に持ってきたボードやウェアで、颯爽と滑り降りていました。一方、メキシコ、台湾からの学生は未経験者ばかりで、ロータリアンがインストラクターとなって基礎からレクチャー。この日がスノボ体験2回目のアラン(台湾・鶴岡RC)は、初心者とは思えないほど上達が早く周囲を驚かせ、スキーに挑戦したソフィ(メキシコ・東根RC)は、指導してもらいながら次第にコツを掴んでいったようでした。雪不足が心配されましたが、ちょうど新雪が積もって雪質もよく、スキー場の上部では樹氷原を眺めることができました。

2日間にわたり、スキー、スノボと一緒に楽しみ、交換学生もロータリアンも夜遅くまで語り明かし、来日学生はすっかり打ち解けた様子で、3月に開催されるスプリングキャンプでの再会を約束していました。

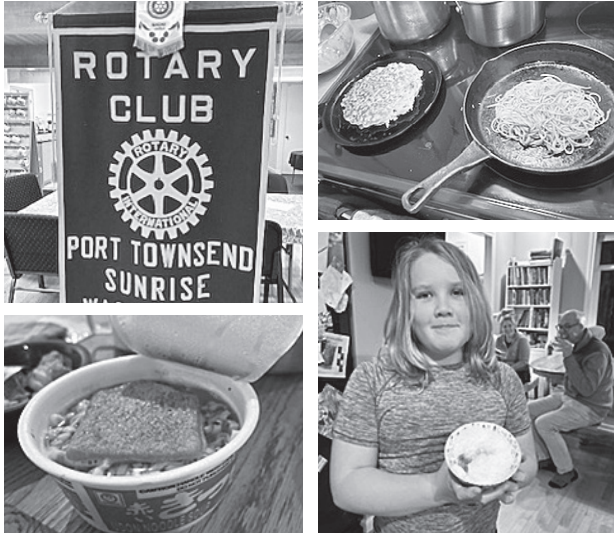


青少年交換学生マンスリーレポート

2024.1.24 報告

國井 梓さん
(日大山形高等学校)

派遣地区：D5020
派遣国：アメリカ合衆国・カナダ
スポンサーRC：寒河江RC



私の留学生活が始まって5ヶ月が経とうとしています。体感ではまだ3ヶ月のように感じ、時の流れの早さを実感しています。

私はまたホストファミリーが変わり、ホストシスターとシェアルームをしなければなりません。またホストファミリー全員がベジタリアン、そして5人のホストシスター・ブラザーがあり、人数が多くそれぞれの一日のスケジュールも異なるため、夕食は自分で作らなければなりません。初めての経験が沢山あり、乗り越えていけるか最初は不安でしたが、ホストペアレンツは私をすぐにシアトルの大きなアジアンスーパーマーケットへ連れて行ってくれたため、沢山の日本食と私の好きなものを手に入れることができました。なので毎日自分で夕食を作ることは、自分の好きなものを食べることができるので苦にはなりません。しかし、毎日好きなものを食べることは私の体重増加に危うい問題です。これからは栄養分も考えながら献立を作っていきたいと思います。ホストシスターとのシェアルームは私にとっては少し難しいものがあります。生活リズムや性格も異なるため、お互いに不満に思うことが多々あります。伝え方がよいのかと思うときがありますが、それは私のわがままなのかもしれないと思うとなかなか言い出せなく、それを英語で失礼のないように伝えるのはとても難しいです。ですが、この経験は私を確実に大きく成長させると確信しています。私は帰国後、大学に行く予定なので、これは日本の大学に行って一人暮らしをするにしても、アメリカの大学に行ってシェアルームをするにしても良い練習になります。引き続きホストファミリーと良好な関係を築いていけたらと思います。

こちらでは3日ほど雪が降り、たった5cmほど雪が積もっただけで学校が休みになりました。私は雪国で育ったため、それが当たり前ののが、私の国の地域がおかしいのかよくわからなくなりました。そして子供から大人までほとんどの人が、お皿に雪を盛り、シロップをかけてそれを食べます。私は雪にシロップをかけて食べたことはなかったので、とても驚きました。

アメリカのお正月は少し寂しいものでした。日本のお正月は神社を訪れたり、お餅を焼いたり、紅白歌合戦や箱根駅伝を見たりと沢山の楽しみがありますが、アメリカではそれほど重要な伝統行事はなく、1月2日には学校が始まっていた。ここへ来て初めて日本の行事が恋しいと思った瞬間でした。しかし、ホストファミリーが私の家のお正月の過ごし方を聞いて、お寿司とお餅、サプライズで福袋をプレゼントしてくれました。いつもとは異なるお正月の過ごし方でしたが、少しでも日本の生活を味わえたので嬉しかったです。

先日、ロータリーのミーティングに参加して、来年に私の今いる地区から交換留学に行く生徒にアドバイスをしました。もう既に自分がアドバイスをする側にいるのだと思うと自分を誇らしく感じ、それを英語で伝えることができることを嬉しく思います。

2月にはまた交換留学生が集まるカナダトリップがあるのでとても楽しみにしています。

2024.1.27 報告

菅原 倭夏さん
(羽黒高等学校)

派遣地区：D3490
派遣国：台湾
スポンサーRC：鶴岡RC



まず始めに 1 月 1 日に起きた能登半島地震により被害に遭われた皆さまへ、心からのお見舞いを申し上げます。そして、ご家族や大切な方々を亡くされた皆さまへ、謹んでお悔やみを申し上げます。この地震のニュースは台湾でも速報が流れ、台湾ロータリーの方や、学校の先生、友達からすぐに「私の地元は大丈夫なのか?」「支援が必要なら言ってね」と連絡が入りました。幸いにも山形県への被害は最小限で済み、そのことを心配して下さった皆様に伝えました。ホストファミリー始め、みなさんが自分の事のように心配してくれたことに台湾のみなさんの優しさを感じられ感謝の気持ちでいっぱいになりました。

さて、今月 1 月 7 日からホストファミリーが変わりました。今のホストファミリーはお父さん、お母さん、妹がいます。今の家族も日本が好きで、特に妹は日本の歌やアニメ、コスプレをすることが好きです。家の近くには親戚が住んでいるので、時々家に来て一緒に食事をすることもあります。

13日には台湾では4年に一回行われる中華民国総統選挙が行われました。まず日本と台湾での違いを感じたことが2つありました。1つ目は投票権の年齢です。日本では18歳から投票が可能ですが、台湾では20歳から投票することが可能です。これには成人年齢が理由で、日本の成人年齢は18歳ですが、台湾は20歳が成人年齢ということが理由です。2つ目は選挙に対する若者の関心です。日本では選挙に対する若者の関心が薄いところがあります。ところが台湾では、同じ学校の生徒や他校の学校の生徒のSNSを見てみるとその日は選挙に関する投稿がとても多かったのが印象的でした。

20日には3490地区で行われる中国語の成果を発表するスピーチコンテストがありました。テーマは「台湾での生活について」でした。自分の国と台湾での文化の違いや、生活スタイルの違い、そして学校やホストファミリーとの生活について5分間で発表をしました。そしてスピーチの後には任意で、パフォーマンスをすることもできました。中国語での歌に挑戦した子もいれば、ロータリークラブのテーマ曲を歌っている子もいました。そして、それぞれ1位から3位の人には賞金が授与されます。私は入賞できまらなかったが、改めて今現在の自分の中国語の実力を発揮できた良い機会になったと思います。

そして20日からは冬休みに入りました。ホストファミリーが休みの時に私の台湾生活の目標の一つでもあった「台湾の料理を学ぶ」を実現することができました。お父さんが滷肉飯(ルーローファン)という豚肉を煮込んだ料理を教えてくださいました。このように本格的に現地の人に料理を教えていただける機会は日本で過ごしている時にはないことでとても楽しい時間を過ごすことができました。

私の中国語のレベルとしては、以前よりリラックスして喋れるようになり、自分から少し話を振れるようになりました。文法や言い方が正確ではなくても、ホストファミリーや友達は最後まで話を聞いてくれるのがとてもありがたいです。

台湾での生活は残り半分を切りました。時間はあっという間だなと感じたので、1日1日を大切に過ごしていきたいです。

2024.1.30 報告

深瀬 裕正さん
(東桜学館高等学校)

派遣地区：D4140

派遣国：メキシコ

スポンサーRC：東根RC



こんにちは、あけましておめでとうございます。メキシコに来て、半年が経ちました。日本では年も明け、雪がたくさん積もってる時期でしょう。メキシコでは、早くも冬は終わり春の兆しを感じられます。とてもちょうどいい気候で、とても過ごしやすいですが、日本の雪景色の綺麗さを時々思い出します。

今月で、半年が経ちだいたいメキシコでの生活に慣れてきました。近頃は、スペイン語も大まかには理解できるようになってきましたし、英語の方は、日本語のように喋れるようになってきたので、友達といる時とても楽しいですし、考えていることが言えるのでとても気持ち楽に感じます。

また、今月はホストファミリーが変わりました。新しいホストファミリーは、弟が一人いるだけなので、ちょっと静かに感じますが、充実した、生活を送れています。最初は、何もかもが違うので本当に緊張しましたが、毎日気を使ってしまって、本当に精神が削られた気がしましたが、今ではだいたい慣れてきました。前のホストファミリーがとても恋しいです。

今月から、学校が始まりました。ロータリーの宿題や学校の宿題などで毎日大変ですが、充実した生活を送っています。

今思うと、あと6ヶ月ちょっとしかいけないことと、あと6ヶ月で日本に帰れるということに、複雑な気持ちです。

今月は、特にロータリーの活動などはありませんでしたが、来月とても大きな旅行があります。他の地区からくる留学生と会うのも次の旅行が最後なので、楽しみたいと思います。また、今月は友達に会いにモレリアというところに行きました。とても大きな都市で、伝統的な建物がたくさんあり、綺麗な街です。

残り半年、たくさんの思い出を、ホストファミリーと友達と作りたいたいと思います。

〈ガバナー公式訪問〉

村山ローズロータリークラブ

会長/高谷 時子 幹事/檜山 智子 例会場/B Sビル

2024年1月24日(水)



2024年1月24日(水)、村山ローズロータリークラブのガバナー公式訪問が例会場であるBSビルで開催されました。第3グループ(B)では最終の公式訪問でした。

例会前の会長・幹事会では、伊藤三之ガバナー、佐竹義弘ガバナー補佐、当クラブからは高谷時子会長、西塚寛会長エレクト、幹事の檜山智子が参加いたしました。

ガバナーからは、ロータリー奉仕デー(それぞれの最上川物語)参加のお礼の言葉を頂きました。また、定款の説明を受け、当クラブの定款は最新ではなかったためにすぐに改訂作業をするように言われました。次の規定審議会の時は忘れずに改訂することが必要になるとのアドバイスもいただきました。流石弁護士さんです。

クラブの活性化のポイントでは、これまでの継続事業を続け、その際には工夫をして磨き上げていくこと。地区の活用では、少数クラブではなかなか実施できない事業などは地区委員長の卓話を活用すること、地区公式LINEの登録をして情報を得ることなど盛りだくさんで実のあるお話を頂きました。

例会では、ガバナー、ガバナー補佐のほかゲストとして、小野和行地区幹事、浅黄敬之地区統括副幹事をお迎えして公式訪問例会が始まりました。

初めに佐竹義弘ガバナー補佐からご挨拶を頂き、伊藤三之ガバナーの卓話を頂戴いたしました。初めに能登半島地震災害への義援金の説明を受け、マッキナリーRI会長のテーマの説明、地区基本方針、ロータリーの基礎知識、地区の重点事項、会員増強などガバナーの熱い思いをお話いただきました。中でも「ロータリーの意義は人生を豊かにすることにある」、「ロータリーという生き方をすることで自分の人生を豊かにする」とのお言葉に大変感銘をいたしました。

当日は雪の降るお寒い中を村山ローズRCにお越しいただき有難うございました。会員一同豊かな人生を目指してまいりたいと思っております。今後ご指導よろしく願いいたします。伊藤三之ガバナーの益々のご健勝をお祈りいたします。

〈ガバナー公式訪問〉

天童西ロータリークラブ

会長/渋谷 将一 幹事/布施 美幸 例会場/ホテル王将

2024年1月29日(月)



1月29日(月)、伊藤三之ガバナー、青柳初夫第3グループガバナー補佐代理、小野和行地区幹事、小山裕久地区副幹事を当会員出席率100%でお迎えし、ガバナー公式訪問例会が開催されました。

例会に先立ち、当クラブ会長幹事会にも伊藤ガバナーと青柳初夫第3グループガバナー補佐代理にご臨席いただき、会員増強やクラブの活性化など、私たちが直面している問題に対し大変ためになるアドバイスをいただきました。

当クラブが長年取り組んでいる事業として、2つの「子どもたちへの支援」があります。ひとつめは地元中学校の生徒たちと「働く」をテーマに討論し合う青少年奉仕事業。もうひとつは学童の児童たちの心身を育むため、一輪車などを寄贈する社会奉仕事業です。この2つの事業に注目してくださった伊藤ガバナーから、これらにいかにかブラッシュアップし地域に魅力ある貢献をし続けられるかがキーポイントというヒントをいただきました。この伊藤ガバナーからの言葉を私たちにのみならず、噛み砕き、よりよい事業へと楽しみながら進化させていきたいと思えます。

また伊藤ガバナーより当クラブの年次計画書に掲載してある「ロータリークラブ定款」が最新のもの(2022年改訂版)に更新されていることに感心したとお言葉をいただき大変励みになりました。ガバナーのお話ですと、ちゃんと2022年改訂版を掲載しているクラブは1割程度にすぎないとのことでした。そして、次の改訂作業は2025年ということでした。クラブ定款の意義や位置付けをご教示いただき、大変になりました。

例会では「ロータリーを楽しむ」ということと、「良いことをする」ことの真意をお話しされた伊藤ガバナー。大変心に響いた意義ある例会となりました。今後も伊藤ガバナーがロータリークラブに吹かせる風にワクワクいたしました。

お忙しい中訪問していただいた皆様に心より感謝申し上げます。

〈 ガバナー公式訪問 〉

山形中央ロータリークラブ

会長/玉ノ井 憲治 幹事/高橋 恭治 例会場/ホテルメトロポリタン山形

2024年2月6日(火)



2024年2月6日(火)12:30より、ホテルメトロポリタン山形(山形中央RC例会場)において、伊藤三之ガバナー、吉田義尚ガバナー補佐、富塚充地区統括副幹事、伊藤誠地区副幹事の4名をお迎えし、第2800地区ガバナー公式訪問例会が開催されました。

それに先立ち、午前11:00より会長幹事会を実施いたしました。

吉田ガバナー補佐の進行で始まった会長幹事会は、伊藤ガバナーによる今年度の取り組みの報告や協力へのお礼、『山形中央RC年次計画書』についてのアドバイスなど終始和やかな雰囲気が進み、会長・幹事ともに残りの任期のクラブ活動を頑張りながら活性化させていこうと再認識することができました。

加えて、次年度は当クラブよりガバナー補佐を輩出予定ですので、会長エレクトおよび次年度幹事も含め、出席した3名にとって参考になる部分が多く、有意義な時間となりました。特に、クラブ定款の意義に関する詳しいご説明は、大変勉強になりました。

午後の例会では伊藤ガバナーよりお話を頂戴し、「ロータリーの原点」や「ローターアクトへの支援」など『奉仕の精神』は突き詰めていけば何も難しいことはなく、きわめてシンプルに表現すれば「世のため人のために何ができるか、いかに相手に喜んでもらえるかを考えるのが基本だ」という非常にわかりやすく親しみやすい表現に終始し、例会出席者の皆さんが頷きながら聞き入っている様子が印象的でした。

当クラブにおいては、会員増強やクラブの活性化についての課題認識に基づき、クラブフォーラムの議題として検討中ですが、当クラブは、先輩・後輩の親密感や親睦感が根づいた結束力のあるクラブですので、今後も全員で協力しながらより良い方向へ進んでいけると確信しております。

最後にりましたが、ご多忙の中、今般の公式訪問例会にご出席された伊藤ガバナーはじめ地区役員の皆さま方に心よりお礼を申し上げます。

〈 ガバナー公式訪問 〉

山辺ロータリークラブ

会長/奥山 春樹 幹事/鈴木 勇一郎 例会場/山辺町商工会館

2024年2月13日(火)



2月13日(火)夕方5時から伊藤三之ガバナー、林政俊ガバナー補佐、小野和行地区幹事、須貝翔太地区月信委員をお迎えして、公式訪問例会が行われました。

例会に先立って行われた会長幹事会では、伊藤ガバナーから、クラブ定款の位置付け、最新版(2022年改訂版)への変更の必要性など、今後も気をつけなければならない実務的に重要な事項のご指摘を受けました。

例会では、伊藤ガバナーから、奉仕の理念、四つのテスト、ロータリーの目的などのロータリー哲学の基本について、分かりやすくお話いただきました。簡単に言えば、ロータリーの目的は、世のため人のために何ができるかという心配りの生き方を選択することで、結局は、自分の人生を豊かにすることにあると。また、ロータリーの身近なことについて、その意味やねらいをとことん議論し考えてみる、そうすれば、具体的なアイデアは一杯浮かんでくる、それが「ロータリーを語ろう そしてロータリーを楽しもう」との年度テーマの意味だと。

当クラブの会員全員が、目をこらして、耳をそばだてて、最後まで熱心に聞き入りました。

山辺町長 表敬訪問

ガバナー補佐 林 政俊

2月13日(火)午後3時から、伊藤ガバナー、山形北RCの小野地区幹事、同じく須貝地区月信委員、山辺RCの奥山会長、鈴木幹事とともに、山辺町役場を訪れ、安達春彦町長を表敬訪問させていただきました。

安達町長は一昨年現役ロータリアン時代に町長になられ、現在も山辺RCの名誉会員ですし、伊藤ガバナーは山辺町の顧問弁護士ということもあり、終始和やかな懇談の場となりました。

ランタンフェスティバルなどの町おこし、ロータリー会員の増強など、ざっくばらんで有益な話をさせていただきました。



新会員紹介

酒田東RC



高橋 了 (たかはし りょう)
 職 業 / (株)伊藤総業
 役 職 / タスキン大宮支店 支店長
 職業分類 / 家事サービス業
 生年月日 / 1980年4月18日
 入 会 日 / 2024年1月1日

山形イブニングRC



丹野 雅彦 (たんの まさひこ)
 職 業 / (株)丹野農産
 役 職 / 代表取締役
 職業分類 / 農業
 生年月日 / 1956年11月3日
 入 会 日 / 2024年1月22日

米沢RC



浜谷 宗良 (はまたに むねよし)
 職 業 / (株)カクリン堂
 役 職 / 代表取締役
 職業分類 / 薬・医薬品販売
 生年月日 / 1972年5月2日
 入 会 日 / 2024年2月8日

高島RC



庄司 岳史 (しょうじ たかひさ)
 職 業 / ますぶちデンタルクリニック
 役 職 / 院長
 職業分類 / 歯科医
 生年月日 / 1982年3月9日
 入 会 日 / 2024年2月8日

高島RC



金子 睦夫 (かねこ むつお)
 職 業 / 高島町議会議員
 役 職 / 町議員
 職業分類 / 地方公共団体議会議員
 生年月日 / 1966年1月16日
 入 会 日 / 2024年2月8日

新会員をみんなで歓迎
 しましょう！
 新会員情報を地区事務局に
 お寄せください！



ロータリー財団寄付表彰



PHF+4
 山形北RC
浅黄 敬之



PHF+3
 天童東RC
後藤 重雄



PHF+2
 天童東RC
米野 幸治



PHF+1
 天童東RC
赤塚 弘実



PHF+1
 米沢上杉RC
加藤 富士雄



PHF
 天童東RC
半澤 清彦



PHF
 山形北RC
森谷 和則



PHF
 山形南RC
丹野 善将

米山寄付表彰

第1回 米山功労者



山形西RC
浦山 潔

米山奨学事業とロータリー財団の
 意義を再認識しましょう！
 ロータリアンは「与える文化」の
 実践者です！



各種QRコード
 よりログイン
 ください。



MyRotary



地区
 ホームページ



地区公式
 Facebook



地区公式
 LINE



コーディネーター
 NEWS



ハイライトよねやま
 vol. 287

クラブ会員数推移

(2023.7.1-2024.1.31)

グループ名	クラブ名	2023.7.1		2024.1.31		年度始めからの増減数				例会曜日 / 時間	例会場 / TEL	
		会員数 (女性会員数)	()	会員数 (女性会員数)	()	増 (女性会員数)	減 (女性会員数)	()	()			
第1グループ	酒田	17	(1)	16	(1)	0	(0)	1	(0)	水	12:30~13:30	ホテルリッチ&ガーデン酒田 0234-26-1111
	酒田東	29	(4)	30	(4)	3	(0)	0	(0)	木	12:00~13:00	ホテルリッチ&ガーデン酒田 0234-26-1111
	酒田中央	39	(0)	41	(0)	2	(0)	0	(0)	金	12:15~13:15	ル・ポットフー 0234-26-2218
	酒田スワン	14	(5)	16	(6)	2	(1)	0	(0)	火	12:30~13:30	若葉旅館 0234-24-8111
	酒田湊	8	(0)	8	(0)	0	(0)	0	(0)	月	12:15~13:15	ホテルリッチ&ガーデン酒田 0234-26-1111
第2グループ	鶴岡	23	(5)	23	(5)	0	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	東京第一ホテル鶴岡 0235-24-7611
	鶴岡西	29	(4)	32	(4)	3	(0)	0	(0)	月	12:30~13:30	グランドエル・サン 0235-24-4633
	余目	38	(1)	40	(1)	2	(0)	0	(0)	火	12:00~13:00	庄内町商工ふれあい会館 0234-42-2556
	鶴岡東	24	(3)	26	(3)	2	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	グランドエル・サン 0235-24-4633
	鶴岡南	24	(3)	23	(3)	0	(0)	1	(0)	金	12:30~13:30	東京第一ホテル鶴岡 0235-24-7611
第3グループ	天童	40	(3)	42	(3)	3	(0)	0	(0)	金	12:30~13:30	ほほえみの宿 滝の湯 023-654-2211
	東根	36	(1)	35	(1)	0	(0)	1	(0)	木	12:30~13:30	さくらんぼ東根温泉 青松館 0237-42-1411
	天童東	52	(2)	53	(2)	2	(0)	1	(0)	水	12:30~13:30	天童ホテル 023-654-5511
	天童西	14	(3)	14	(3)	0	(0)	0	(0)	月	12:30~13:30	ホテル王将 023-653-3155
	東根中央	50	(4)	50	(4)	2	(0)	2	(0)	月	12:30~13:30	たびやかた嵐の湯 0237-42-0054
	村山	7	(0)	7	(0)	0	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	Link MURAYAMA 2階会議室
	新庄	10	(0)	12	(0)	2	(0)	0	(0)	木	12:00~13:00	割烹 つたや本店 0233-22-0434
	尾花沢	14	(0)	13	(0)	0	(0)	1	(0)	木	12:30~13:30 (第1・3週 木曜)	レストラン徳良湖 0237-23-2989
	最上	17	(2)	16	(2)	1	(0)	2	(0)	火	12:40~13:30	荘内銀行もがみ町支店 2F 0233-43-2055
	尾花沢中央	14	(1)	14	(1)	0	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	割烹 みやこ 0237-22-0117
	村山コース	11	(4)	12	(4)	1	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	B Sビル 2F 0237-55-2356
新庄あじさい	17	(0)	19	(0)	3	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	ニューグランドホテル 0233-23-1111	
第4グループ	寒河江	42	(2)	43	(2)	2	(0)	1	(0)	木	12:30~13:30	ホテルサンチェリー 0237-83-5000
	大江	15	(1)	15	(1)	0	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	割烹 きくや 0237-62-4355
	河北	25	(0)	27	(0)	2	(0)	0	(0)	月	12:30~13:30	紀の代寿司本店 0237-72-3916
	寒河江さくらんぼ	38	(4)	38	(4)	0	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	ホテルシンフォニー 0237-86-2131
	西川月山	15	(0)	17	(0)	2	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30 (第2・4週 水曜)	出羽屋 0237-74-2323
第5グループ	山形	84	(1)	89	(1)	8	(0)	3	(0)	水	12:30~13:30 (第5週は18:00~)	山形グランドホテル 023-641-2611
	山形北	77	(4)	83	(5)	7	(1)	1	(0)	木	12:30~13:30	山形グランドホテル 023-641-2611
	山辺	25	(1)	26	(1)	1	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30	山辺町商工会館 023-664-5043
	山形南	48	(1)	48	(1)	2	(0)	2	(0)	火	12:30~13:30	パレスグランデール 023-631-3311
	中山	11	(0)	12	(0)	1	(0)	0	(0)	月	12:15~13:15	ひまわり温泉 ゆ・ら・ら 023-662-5777
	山形西	102	(0)	101	(0)	1	(0)	2	(0)	月	12:30~13:30	山形グランドホテル 023-641-2611
	上山	15	(2)	15	(2)	0	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	仙溪園 月岡ホテル 023-672-1212
	山形東	30	(2)	28	(1)	0	(0)	2	(1)	金	12:30~13:30	ホテルメトロポリタン山形 023-628-1111
	山形中央	35	(6)	36	(6)	2	(0)	1	(0)	火	12:30~13:30 (第5週は18:30~)	ホテルメトロポリタン山形 023-628-1111
山形イブニング	19	(0)	23	(0)	5	(0)	1	(0)	月	18:30~19:30	パレスグランデール 023-633-3313	
第6グループ	米沢	48	(5)	48	(5)	3	(0)	1	(0)	木	12:30~13:30	ホテルモントビュー米沢 0238-21-3211
	米沢上杉	68	(3)	66	(3)	3	(0)	5	(0)	火	12:30~13:30	グランドホクヨウ 0238-22-1238
	高畠	44	(2)	45	(2)	4	(0)	0	(0)	木	12:30~13:30	旅館 エビスヤ 0238-52-4013
	米沢中央	38	(6)	40	(6)	4	(0)	2	(0)	金	12:30~13:30	グランドホクヨウ 0238-22-1238
	米沢おしょうしな	29	(4)	30	(4)	1	(0)	0	(0)	月	12:20~13:20	米沢エクセルホテル東急 0238-24-0411
	長井	25	(0)	25	(0)	1	(0)	1	(0)	火	12:15~13:15	タスバークホテル 0238-88-1833
	南陽	8	(0)	7	(0)	0	(0)	1	(0)	水	12:30~13:30	梨郷神社 0238-45-2180
	白鷹	20	(2)	20	(3)	1	(1)	1	(0)	木	12:30~13:30	割烹 志ん月 0238-85-2101
	小国	12	(0)	12	(0)	0	(0)	0	(0)	水	12:30~13:30	ステンドグラス工房 白い森
	南陽東	28	(2)	28	(2)	0	(0)	0	(0)	火	12:30~13:30 (第3週は18:30~)	熊野大社誠殿 1F 0238-47-2172
	長井中央	17	(0)	17	(0)	1	(0)	0	(0)	水	12:15~13:15	はぎ苑 0238-84-1387
南陽臨雲	28	(4)	27	(3)	0	(0)	1	(1)	月	12:15~13:15 (夜例会は19:00~)	食楽亭 旭屋 0238-50-2929	
合計	1,473	(98)	1,508	(99)	79	(3)	34	(2)				



世界に希望を生み出そう



3月の地区スケジュール

Schedule of March 2024

■ 水と衛生月間

1	金	
2	土	第4グループIM
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	鶴岡東高校 IAC 活動視察
9	土	会長エレクト研修セミナー (PETS) GE
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	インターアクト連絡協議会④
14	木	
15	金	G公式訪問 (山形東)
16	土	青少年交換多地区合同スプリングキャンプ
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	(春分の日)
21	木	
22	金	
23	土	第36回全国ローターアクト研修会 山形大会
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	G公式訪問 (小国)
28	木	G公式訪問 (山形北)
29	金	第1グループIM
30	土	
31	日	